

守谷市における豚熱感染野生イノシシの確認（県内2例目）について

守谷市内で発見された死亡野生イノシシについて、本日、豚熱の感染が確認されました。

1 概要

- (1) 発見日：令和2年12月10日（木）
- (2) 発見場所：守谷市高野
- (3) 個体情報：成獣 雌
- (4) 監視対象農場※：なし

※ 野外ウイルスによる感染である場合は、感染イノシシが発見された地点を中心とする半径10kmの範囲に存在する養豚場を監視対象農場とし、死亡状況等の報告徴収及び移動制限を行うこととされているが、本県は豚熱ワクチンの全頭接種を実施しているため適用されない。

2 経過

- ・ 12月10日（木） 利根川河川敷で死亡イノシシを発見
- ・ 12月11日（金） 家畜保健衛生所で遺伝子検査の結果、陽性

3 今後の対応

(1) 養豚場における発生防止対策

- ・ 県内の養豚農家に対し野生イノシシで感染が確認されたことを情報提供するとともに、野生動物侵入防止対策の実施など飼養衛生管理基準の徹底を指導するほか、引き続き、県内養豚場へのワクチン接種を実施していく。

(2) 野生イノシシにおける対策

- ・ 引き続き、野生イノシシにおける豚熱の浸潤状況を確認するため死亡イノシシ及び捕獲イノシシの抗原検査及び抗体検査を実施するとともに、野生イノシシへの感染を防ぐため経口ワクチンの散布を実施する。

(参考) 県内1例目

令和2年6月 取手市新町 幼獣、雄

【報道機関の皆様へのお願い】

現場での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあることから厳に慎んでください。

【お問合せ先】

茨城県農林水産部畜産課家畜衛生・安全G 高橋・大谷

電話 029-301-3982